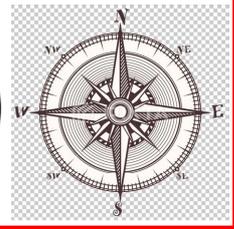


進路通信

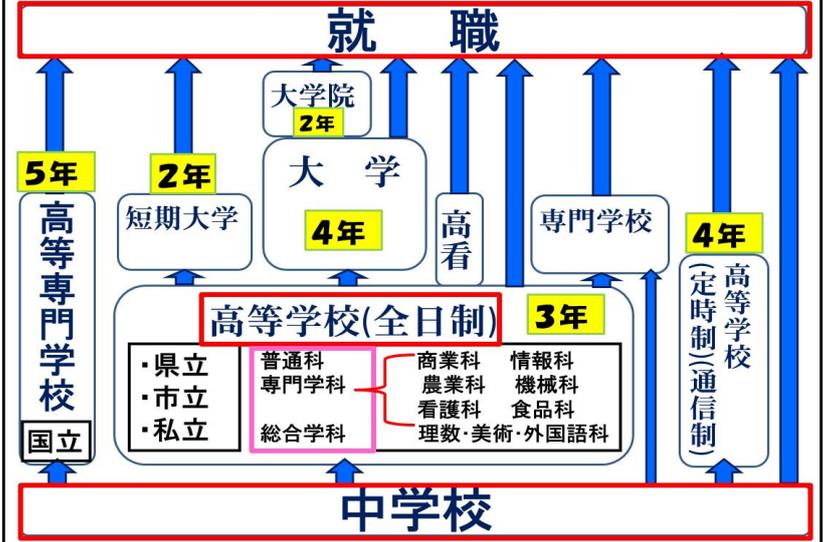
# 羅針盤 ①



## 進路学習

今週、3回の進路学習を行いました。1回目は、学年目標とこれからの社会について。2回目は、年間の計画と中学卒業後の学びの道にはどのようなものがあるか。3回目は、試験の種類には、どのようなものがあるか、通学区域とは何かなどです。生徒に説明しましたスライドを一部のせていますので、参考にしてください。

### 中学校卒業後の学びの道



### 公立高校選抜の種類

#### 1 前期 (特色) 選抜

実施日予定日 2月のはじめ

#### 2 後期 (一般) 選抜

実施日予定日 3月のはじめ

#### 3 二次募集

※学校によっては実施されないこともある

実施日予定日 3月の中旬

#### 1 前期 (特色) 選抜

受検者の多様な能力・適性や意欲・関心、努力の成果などについて 優れた面を積極的に評価する入試

\*専門学科(工業科、商業科など)

\*総合学科

\*コースのある普通科 (理数、英語コースなど)

<普通科は実施しない>

実施学科

#### 1 前期 (特色) 選抜

○各学校が決めた**重視する観点**で選抜

\*面接、小論文、実技検査など

\*調査書の評定

<学力検査は行われない>

○合格したら必ず入学することが条件

○募集人員は70パーセント以内

<各校で定められる>

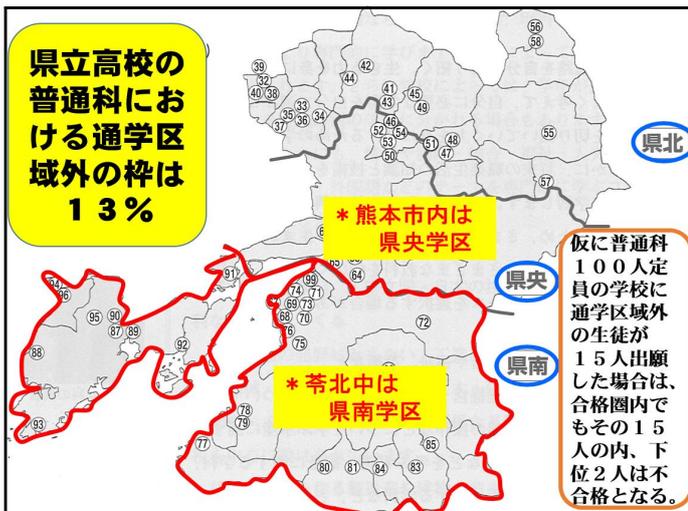
#### 【重視する観点】

- 基本的な生活習慣や規範意識、学習習慣が身につけている
- 豊かな発想や個性、想像する力、課題解決能力などを持つ
- 学業・体育・文化・生徒会活動・ボランティア活動等に実績を残している
- 興味関心があり、目的意識を持って積極的に取り組む意志がある
- 将来の進路(進学・就職)に対する目的意識がはっきりしている

※高校は、こんな人を求めている

## 2 後期（一般）選抜

- 中学校教育における学習成果を総合的に評価して選抜
  - \* 学力検査(国理英社数の5教科)
  - \* 調査書の評定と記録
- 全学科・コースで実施
- 募集人員・・・募集定員から前期選抜の合格内定者を減じた数
- 1回に限り出願変更ができる



## 通学区域

- 県立の全日制の普通科は、県北と県央・県南の3つの通学区域に分かれる。
  - ※ 専門学科、定時制、普通科のコース湧心館の普通科は県下全域が通学区域
- 熊本市立高校の通学区域は熊本市のみ
  - ※ 熊本市以外は、普通科だけでなくコースも学区外となる。

## 3 二次募集

- 合格者が定員に満たない学校・学科・コースについて実施される。
  - <実施校は後期合格発表後に発表>
- 検査は調査書と後期選抜検査の結果をもとに適性を評価。

### 出願資格

- ① 後期選抜検査を受検した者
- ② どの高校にも入学手続きを完了していない者

## 私立高校入試の種類

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| ・ <b>専願</b> ※併願不可     | 試験<br>1月後半 |
| ・ <b>推薦</b> ※併願不可     |            |
| ・ <b>特技特待</b> ※併願不可   |            |
| ・ <b>奨学・学力特待</b> ※併願可 |            |
| ・ <b>一般</b> ※併願可      | 試験 2月中旬    |

## 熊本高専（国立）

- |   |         |
|---|---------|
| <b>推薦選抜</b>   | 試験 1月後半 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 調査書(重視)</li> <li>○ 特別活動</li> <li>○ 面接(調査書の次に重視)</li> </ul> |         |
| <b>学力選抜</b>   | 試験 2月中旬 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学力検査結果(重視)</li> <li>○ 調査書</li> </ul>                       |         |

## 進路指導担当より

通信名を「羅針盤」としました。羅針盤とは方位磁針のことで進む方位を知るための道具です。特に船での航海では欠かすことができないもので、西洋のルネサンス期に大航海時代が始まり、多くの大陸が発見されたり、地球が丸いことを証明することができたのは、この羅針盤による航海術の飛躍的な発達によるものと言われています。みなさんは、これから大海原に向けて航海しようとしています。先に何があるのか、どんなことが待っているのか、どうすれば行き着くことができるのか、知らないことばかりだと思います。私たちは、そんなみなさんを導くことができる羅針盤のような存在になれればと思っています。

